

## 都民講座



## 記憶を創り操作することは可能か？

日時 2020年 12/12 (土) 講演時間 14:30~16:00 会場 オンライン開催

※新型コロナ感染状況等により、都民講座を中止する場合がございます。

弊所ホームページ (<http://www.igakuken.or.jp/>) をご確認くださいませようお願いします。

## 脳内記憶痕跡の多様な機能

富山大学 卓越教授 井ノ口 馨

本講演では、最先端の記憶研究の成果をわかりやすく解説します。モデル動物を用いて、神経細胞を操作し無関係な記憶を組み合わせた人工記憶を脳に植え付けたり、記憶同士の関連付けを人為的に切り離したりする方法をお話しします。また、脳が記憶容量を保つ仕組みについても触れたいと思います。さらに、睡眠中などの潜在意識下で脳がいかに重要なことを行っているのかについて最新の研究成果をお話しします。

「独創的なアイデアは既存の複数のアイデアを結びつけている」、「独創的なひらめきは睡眠中に起こりやすい」ことであるならば、人為的に記憶を連合させることのインパクトや潜在意識下の脳機能の重要性もご理解頂けるものと思います。

- 略歴** 1979年、名古屋大学農学部卒業。1984年、名古屋大学大学院農学研究科博士課程修了、農学博士号取得。  
1985年より三菱化学生命科学研究所に副主任研究員として6年間の勤務を経て、1991年米国コロンビア大学にて医学部博士研究員として勤務。  
米国ではHoward Hughes Medical Instituteのリサーチアソシエートとしても活躍。  
帰国後は、三菱化学生命科学研究所の主任研究員およびグループディレクターとして勤務した。  
2009年から富山大学大学院医学薬学研究部（医学）教授を務め、2019年より現職。  
2010年 時實利彦記念賞  
2013年 文部科学大臣表彰科学技術賞（研究部門）  
2018年 東レ科学技術賞  
2019年 紫綬褒章、高峰記念第一三共賞、内藤記念科学振興賞

## 申込方法

先着順（締切日必着） / 件名に第3回都民講座希望と入力、本文に氏名（ふりがな）、電話番号（日中のご連絡先）を入力。

【申込先】 [tomin@igakuken.or.jp](mailto:tomin@igakuken.or.jp)

※無効となる場合がございますので、記入漏れのないようご注意ください。

※スマートフォン、携帯電話のメールからお申し込みの場合、受信拒否設定の解除をお願いいたします。

※応募メールを送信してから、3営業日以内に弊所からの受付メールが届かない場合は、恐れ入りますが、迷惑メールフォルダをご確認ください。

迷惑メールフォルダにも不着のようでしたら、電話でのご連絡をお願いいたします。

【参加条件】本イベントはウェブ会議システム「Zoom」を使用します。

事前に「Zoom」の「ミーティングテスト (<https://zoom.us/test>)」ページにて、アプリのダウンロードと音声の送受信が可能であることをご確認ください。

※Zoomが利用できるパソコン等（必須）・ヘッドセット等（任意）は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコン等の設定については弊所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。

締切日 2020年 12月7日(月)